

次期群馬県畜産試験場研究基本計画(R8~R12)概要

第1章 策定の考え方

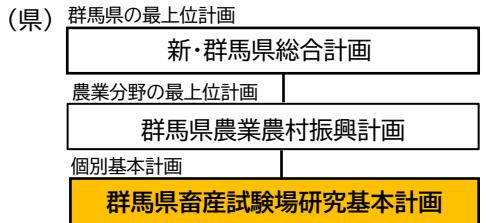
位置づけ

群馬県農業・農村振興計画の推進のため
技術開発分野を担当する部門計画とするもの

計画期間 令和8年度～令和12年度

性格 畜産研究の中期的な展望を見据え、重点的に取り組むべき研究目標と、これらを支援する施策を明示

(国) 食料・農業・農村基本計画
みどりの食料システム戦略
農林水産イノベーション戦略



第2章 研究の基本的な考え方

- 1 地域に根差した技術開発の推進
- 2 研究の重点化と計画的な進行管理
- 3 研究成果の普及と技術支援
- 4 社会的な貢献

第4章 農業研究の推進に関する施策

- 1 研究企画・評価機能の強化
- 2 外部との連携による研究力強化と人材育成
- 3 研究不正の防止
- 4 研究の効率化と予算確保
- 5 研究成果の活用促進と発信力強化
- 6 県民とのコミュニケーションの確保
- 7 推進体制

第3章 畜産研究の重点目標

1 ぐんまブランドの確立のための研究開発【需要拡大】

牛肉の脂肪質改善技術の開発



枝肉撮影用カメラによるロース断面の撮影

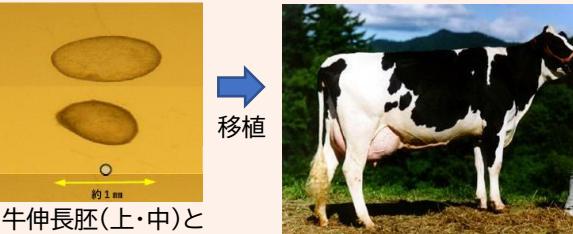
上州地鶏の改良推進



上州地鶏(国内最大級)の雄と雌

2 生産性の向上と持続可能な経営のためのスマート畜産技術等の研究開発【生産性向上】

伸長胚移植技術の実用化



牛伸長胚(上・中)と
通常胚(模式図 下)

哺乳口ボットを活用した効率的哺乳管理技術の開発



哺乳口ボットによる哺乳

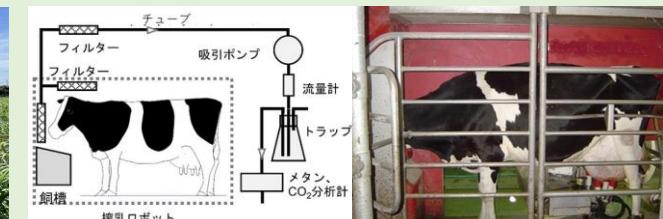
3 気候変動への対応と環境負荷低減・資源循環型畜産を推進する研究開発【環境との調和】

気候変動に対応した高収量飼料作物生産体系の確立



暖地型イネ科牧草ギニアグラス

畜産からのGHG排出削減のための技術開発



搾乳ロボット内のガス測定